

のびのびだよい!

～東小のびのびルーム「ドッジビー」～

11月16日(土)9:30～11:30 @東小内教室

No.11

少しひんやりとした朝の空気に包まれる中、土曜日の体育館に集まってきたのは、東小のびのびルーム「ドッジビー」に参加する50名を超える子どもたち。集合からわいわいがやがや元気いっぱいです。

この日のスタッフは、青少年指導員と子ども会のみなさん、合わせて7名。受付を済ませて、まずはラジオ体操からスタートし、ケガの



防止に努めます。体が温まったところで、チーム分けをして試合形式でドッジビースタートです。低学年と高学年別に2コートに分かれて行います。子ども



たちは終始リラックスしてのびのび楽しんでおり、スタッフも役割分担し、審判や児童管理を行っておられました。

また、周りを見渡すと、保護者が十人ほど見学しておられます。こちらでは参加申込書に「保護者も是非ご参加ください」と表記し、保護者に広く見てもらおうとしているそうです。これには「保護者にもこういう活動があることを見て知ってもらうことで、次の担い手になってもらいたい」という東小のびのびルームの思いが込められています。持続可能な子どもたちの安全安心な居場所づくりのためには、賛同して下さる地域の方々が必要です。「活動を知ってもらう」ことの大切さを再確認させていただきました。



作成：放課後子ども教室推進事業運営委員会 事務局(教育部 社会教育課 川畑)

※各教室の取り組みを市内全域で共有し、本事業の活性化を図ることを目的として、見学の記録を作成し、送信しております。